

平成24年度学校運営計画書

学校名 和歌山市立伏虎中学校

校長名 明 渡 大 承

作成日 平成24年4月26日

学校教育目標

活気に満ちた伏虎中学校

美しく、仲良く、静かで、活力ある学校

自分で考え、自分で積極的に
学ぶ生徒

ともに助け合って学ぶ仲間
づくり

環境整美に心を配る生徒

開かれた学校

ゆたかな心

確かな学力

	開かれた学校	ゆたかな心	確かな学力
本年度の重点目標	<ul style="list-style-type: none"> 保護者や地域の人から信頼される学校づくりをめざす。 学校開放月間等を利用し、多くの保護者に学校のさまざまな活動を参観していただく。 	<ul style="list-style-type: none"> きめ細かい生徒指導を行う。 校外学習、学習発表会などの学校行事の充実を図る。 進路指導を計画的にすすめる。 	<ul style="list-style-type: none"> 学習規律を確立し、すべての生徒が授業に集中できる環境をつくる。 指導方法の工夫改善を図り、さらなる学力向上に努める。
目標達成に向けた具体的方策	<ul style="list-style-type: none"> ホームページをはじめ、育友会総会や進路説明会等の機会に学校の平素の活動についての情報を提供する。 朝の玄関前でのあいさつ運動を継続する。また、生徒や教職員にとどまらず、地域の方々や通勤者ともあいさつを交わす。 子どもに関わるすべての問題には迅速に対応し、保護者への連絡を速やかに行う。平素から家庭との連携を密にし、子どもの様子を伝えるとともに、保護者との協力関係をつくる。特に、長欠生について、カウンセラーや関係機関の協力を得ながら対応する。 	<ul style="list-style-type: none"> 外部から講師を招いたり、キッズサポート制度を利用するなどして、交通マナー、喫煙防止、非行防止、薬物乱用防止等多方面にわたる指導を行う。 行事の中では、職員の支援を最小限にとどめ、できるだけ生徒に運営をまかせる。 2年時に行う「職場体験学習」を指導の中心において、1年時より3年間を見据えた進路指導を進める。 	<ul style="list-style-type: none"> 朝の10分間の読書タイムを確保し、生徒に落ち着いた気持ちで授業に向かう習慣を付けさせるとともに、読書への興味・関心を起こさせる。 1・3年生において、英語の少人数指導を充実させる。 特別支援教育コーディネーターを中心に、校内の特別支援教育委員会で、生徒理解・指導について職員の共通理解を図る。